

地域おこし協力隊とは？

都市部の若者等が人口減少や高齢化等の進行が著しい地域などに移住して、概ね1年以上3年以下の期間、地域協力活動を行ってもらい、地域力の維持・強化を図りつつ、地域に定住・定着を図る取り組みです。

現在、約1,000の地域や団体において約5,000名の隊員が地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などに従事しています。

鯖江市地域おこし協力隊隊員の主なプロフィール

○木戸 健 隊員（平成27年10月～平成30年9月任期満了）

昭和62年生まれ。群馬県太田市出身。鯖江市地域おこし協力隊に参加。現在、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究所リサーチャー。工芸みらいプロジェクトメンバー。

○木村 共宏 隊員（平成28年4月～平成31年3月任期満了）

昭和47年生まれ。神奈川県相模原市出身。平成9年に東京大学工学部を卒業後、商社にてITビジネス、船舶輸出ビジネス、並びに人事業務に従事。鯖江市地域活性化プランコンテストでアドバイザーを務めたことがきっかけとなり、鯖江市地域おこし協力隊に参加。

○西馬 晋也 隊員（平成28年4月～平成31年3月任期満了）

昭和61年生まれ。京都府京都市出身。平成21年京都精華大学芸術学部卒業。東京で紙加工専門のデザイナーとして勤務した後、河和田アートキャンプへの参加がきっかけとなり株式会社応用芸術研究所に入所後、鯖江市地域おこし協力隊に参加。

○森 一貴 隊員（平成30年4月～）

平成3年生まれ。山形県新庄市出身。平成26年東京大学教養学部卒業。コンサルティング会社を経て、平成27年に鯖江市「ゆるい移住」プロジェクトに参加。その後、対話・探求・実践を重視した学習塾「ハルキャンパス」の開設を経て、鯖江市地域おこし協力隊に参加。

○岩村 茂幸 隊員（平成30年11月～）

昭和61年生まれ。千葉県千葉市出身。平成24年に北海道大学工学部卒業後、宮城県石巻市にある公益社団法人にて震災復興支援に従事。その後、氷見市地域おこし協力隊を経て、鯖江市地域おこし協力隊に参加。